

闘虎

No. 3 4
Wrestling

群馬県レスリング協会広報紙
平成25年 春季号



県勢久々の決勝進出も惜しい銀！

全国高校選抜レスリング選手権大会

3月27～29日、新潟市体育館において「第56回風間杯全国高校選抜レスリング大会」が行われた。関東選抜を勝ち抜いた精鋭8人の群馬県選手が参戦、全国の舞台で力試しをした。関東選抜では第5位と不本意な結果で全国切符を獲得した66kg級・木村優太（館高1年）は、持ち味の堅実なレスリングを発揮し、決勝進出。決勝戦では、昨年第2位の鹿屋中央高2年・木下貴輪に圧倒されたが、1年生ながら全国決勝まで進んだことは大きな自信。2年生となった今、より高い目標に向かって連日練習に励んでいる。

団体戦では、関東選抜第2位の館林高校がベスト8まで勝ち進んだ。

クラブ探訪

レスラーファクトリーを訪ねて

第34回

関東学園大学附属高校



全日本王者二人を輩出！
今も伝統の練習を实践！

2年 主将 川島 裕紀

昔の関学は、米山先生の指揮のもとで猛練習が行われ、インターハイ、国体王者、その後の全日本王者（小柴健二先輩や今村雄介先輩）を輩出してきました。インターハイの団体戦で、霞ヶ浦高校と優勝争いをしたこともたくさんあります。平成十九年に、関学の歴史の中で、初の全国3冠王（富塚拓也先輩）が誕生しました。そして昨年、国体3位、全国グレコローマン選手権大会出場、インターハイ出場という偉大な成績を残してくれた先輩がいました。

現在は、監督・田中真人先生の指揮のもとで練習をしています。田中先生は、いつも真剣に技を教えてくれたり、自分たちの技を見て悪いところがあるとき、そのところをよく教えてくれます。技が良かったときは良かったと声をかけてくれるので、技に磨きがかかり、自分たちにも自信がきます。

今の部員は一年生が二人、二年生が四人で活動しています。人数が少ない分、練習で声を出して、盛り上げています。練習メニューは先輩方がやってきた伝統の練習をしています。苦しいことがたくさんありますが、楽しく練習をしています。

SCHEDULE

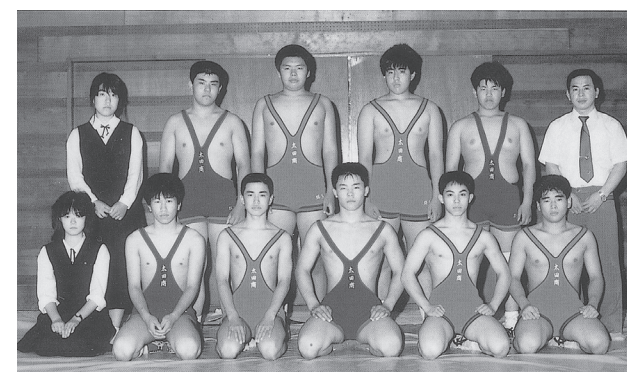
■全国中学生
レスリング選手権大会
6月8日（土）・9日（日）
茨城県スポーツセンター

■全日本選抜
レスリング選手権大会
6月15日（土）・16日（日）
代々木第2体育館

■全国少年少女
レスリング選手権大会
7月26日（金）～28日（日）
北海道立総合体育館

■インターハイ
8月5日（月）～8日（木）
長崎県復興アリーナ

■群馬県スポ少大会
8月4日（日）
群馬県総合スポーツセンター



今村 直樹さん（太田市・43歳）

レスラーの心
（思い出の一葉）

□この写真は昭和61年、私が太田商業高校2年のときで、前列真ん中が私です。当時、学校は水曜日、土曜日が半日でした。その半日のときは館林高校に出稽古に行きました。日ごろの練習は刈場勇光先生に指導していただいていたのですが、出稽古になると、世界チャンピオンの森田武雄先生や高田裕司先生、アジアチャンピオンの金子博先生といった鬼のように強い先生方とスパarringをしていただきました。練習は非常に厳しく、早く道場から出たい気持ちでしたが、私も指導者となった今、当時の先生方の気持ちがよく分かります。もちろん今では感謝の気持ちでいっぱいです。これからも微力ながら、チームのために、そしてレスリング界の一層の発展のために貢献できればと思っています。最後に、両親、家族、兄弟、皆様にありがとうといいたいです。

HERO'S IN GUNMA



木村 優太 選手 (館林高校)

全国選抜で決勝まで行ったときは、勝ち負けを考えず思い切り攻めていこうと考えていました。結果的には完敗でした。JOCのときは、大会前は優勝を意識しましたが、準決勝で敗れました。全国優勝するには、自分はまだ力不足だと感じました。目標としている選手は、千代田ジュニア、館林高校の先輩である松本篤史先輩です。篤史先輩のように全日本王者になればと思います。

位と個人戦の優勝者は次のとおり。
【団体戦】①館林 ②太商 ③大泉
③前西
【個人戦・フリー】◇50^キ級 寺田光輝(館林) ◇55^キ級 増山郁人(館林) ◇60^キ級 萩本龍(館林) ◇66^キ級 木村優太(館林) ◇74^キ級 田口拓海(館林) ◇84^キ級 勅使河原延明(前西) ◇96^キ級 柴崎由貴(太商) ◇120^キ級 平山燎(大泉)
【個人戦・グレコローマン】◇50^キ級 山下部仁(前西) ◇55^キ級 増山郁人(館林) ◇60^キ級 萩本龍(館林) ◇66^キ級 後藤泰風(前西) ◇74^キ級 田口拓海(館林) ◇84^キ級 勅使河原延明(前西) ◇96^キ級 柴崎由貴(太商) ◇120^キ級 平山燎(大泉)

【女子】◇軽量級 今村南穂(太商) ◇中量級 鈴木芽衣(太商) 重量級 小島可奈子(太商)
3月31日(日)、国立青少年総合オリンピックセンターにおいて「全国少年少女選抜レスリング選手権大会」が行われた。県勢では、邑楽jrのクイーン小林奏音が、準決勝で宮道りん(愛媛)、決勝で近藤凛(高知)と「りん」を2タテで破り優勝したのを始め、邑楽jrの3選手が次のとおりメダルを獲得した。
【男子6年】◇51^キ級 ②谷津龍斗(邑楽) ③石川弘人(同)

小林奏音、りん2タテ！ 邑楽jrが金・銀・銅！ 全国少年少女選抜大会



左から谷津龍斗、小林奏音、石川弘人

【女子6年】◇145^キ級 ①小林奏音(邑楽)

田口利奈(邑楽)銅！ 千代田3クイーンも銅！ ジュニアクイーンズカップ

3月31日(日)、駒沢公園体育館において「ジュニアクイーンズカップ・レスリング選手権大会」が行われた。金子和(早大)は、優勝した宮原優を追い込んだが、チャレンジの末、判定負け。しかし、金子を始め小林久美、増山汐音、木村安里の千代田jrの選手の健闘が光った。入賞者は次のとおり。

【ジュニア】◇51^キ級 ③木村安里(西邑楽) ◇63^キ級 ③鈴木紅夏(太商) ◇72^キ級 ②牧島涼(西邑楽)



最近、一段とパワーアップした杉田周平

パワーファイト開花！ 杉田周平(OSA)V！ 南関東中学生選手権

5月4日(土)、佐倉市民体育館において「南関東中学生レスリング選手権大会」が行われた全中の前哨戦ともいえる大会で、OSAのパワーファイター・杉田周平が66^キ級で優勝、潜在能力を開花させた。

【中学生】◇52^キ級 ③増山汐音(千代田)
【小学3・4年】◇22^キ級 ③田口利奈(邑楽) ◇133^キ級 ③小林久美(千代田)

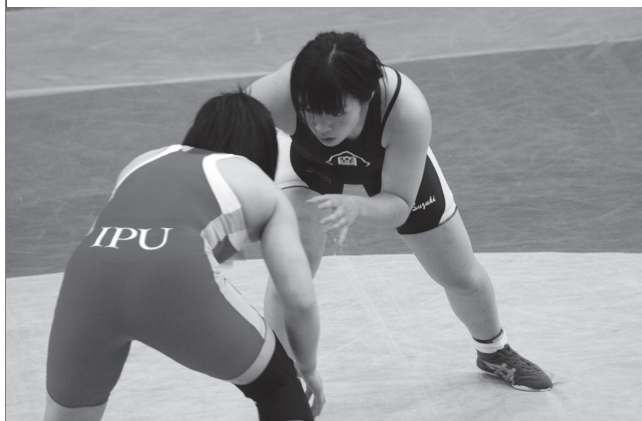
【男子】◇66^キ級 ①杉田周平(OSA)
【女子】◇52^キ級 ③増山汐音(千代田)

鈴木紅夏(東洋大)が紙一重のV逸！

JOC全日本ジュニア選手権

4月27・28日、横浜文化体育館において「JOC全日本ジュニアレスリング選手権大会」が行われた。優勝争いが予想された木村優太(館林)は準決勝で霞ヶ浦の選手に僅差で破れ第3位。決勝に進出した鈴木紅夏(東洋大)も1ポイントに泣きV逃し。優勝は来年に持ち越された。入賞者は次のとおり。

【男子ジュニア・フリー】◇55^キ級 ③伊藤優(群馬大)
【女子ジュニア】◇51^キ級 ③金子和(早稲田大) ◇63^キ級 ②鈴木



優勝するためにはあと一つ鋭い攻撃を体得したい鈴木

増山汐音と石井河文が 最優秀選手賞を受賞！ 館林市民春季大会

5月18日(土)、城沼総合体育館において「館林市民春季レスリング大会」が行われた。最も試合数が多い階級での優勝者に贈られるMVPは、中学生の部で増山汐音(千代田)、小学生の部では石井河文(OSA)が獲得。館林、明和、千代田、邑楽、OSAの5クラブが4人の優勝者という拮抗ぶりを示す結果となった。優勝者は次のとおり。

【中学生】◇42^キ級 高橋幸大(邑楽) ◇47^キ級 日比野圭汰(館林) ◇53^キ級 増山汐音(千代田) ◇59^キ級 小松崎脩司(OSA) ◇66^キ級 杉田周平(OSA) 【5〜6年】◇30^キ級 高橋一輝(千代田) ◇34^キ級 田口凌(邑楽) ◇39^キ級 築比地留偉(邑楽) ◇45^キ級 横塚詩結(明和) ◇51^キ級 阿部光(明和) ◇151^キ級 山口翔(大間々々) 【3〜4年】◇24^キ級 石井河文(OSA)



MVPを獲得した増山汐音(左)と石井河文

SA ◇28^キ級 加藤敦史(館林) ◇33^キ級 小林久美(千代田) ◇39^キ級 藤倉優花(邑楽) ◇42^キ級 城所拓馬(OSA) ◇112^キ級 吉永大輝(千代田) ◇24^キ級 吉永大輝(千代田) ◇28^キ級 原口真優(明和) 【幼年】◇17^キ級 中島源希(館林) ◇21^キ級 原口碧都(明和) ◇21^キ級 松井礼士(マットジャガース)

館林高校28度目優勝！ 前西グレコ3階級V！ 群馬県高校総体

5月11〜13日、館林市民体育館において「第48回群馬県高校総体レスリング競技会」が行われた。団体戦の順

なでしこGUNMAの レスクイーン



前橋西高校
樺澤 彩香さん(2年)

小林先生にレスリングを見に来ないかとお声をかけていただき、部内の雰囲気も良いと感じ、高校3年間、レスリングを頑張ろうと決め、始めました。試合で他県に行ったり、ホテルや高校に泊まることも多く、身の回りのことを自分でやることを学び、一緒に泊まることで他校の友達とも仲が深まります。合宿中に行った海水浴やバーベQは楽しい思い出です。尊敬している先輩は前西OGの上原先輩です。とても強くて教え方も上手です。当面の目標は太商の今村さんからポイントを取ることで、これから柔道を生かしたレスリングで勝っていきたいと思います。